

令和5年度第20回神戸市教育委員会会議の結果

※政策形成過程を公表する趣旨から、非公開とした会議項目のうち、会議後に方針等が公表されたものは、議論の過程の一部についても記載しています。

協議事項35 部活動の地域移行について

今年度の取り組み状況や、「合同クラブ活動」実証事業の報告を踏まえ、来年度以降の取組みや課題について協議した。

今後も保護者や地域団体等に丁寧に説明するとともに、今後も教育委員会として地域移行の具体的な枠組み等について、保護者や地域団体に丁寧に説明するなど、円滑に移行を進めていくための工夫が必要である等の意見があった。

協議事項39 第4期教育振興基本計画について

市民意見募集の結果の報告や今後のスケジュール等の説明を受け、計画内容等について協議した。

子供たちや保護者等からいただいた意見を、計画及び今後の施策に活かしていく必要がある等の意見があった。

協議事項41 不登校支援の取組みについて

フリースクール等情報交換会や不登校支援保護者セミナーを含め、今年度の不登校支援の報告を受け、来年度の不登校支援の取組みについて協議した。

子供たちや保護者に必要な支援を適切に届けるためには、学校任せにすることなく、教育委員会として学校の不登校の状況を的確に把握して、福祉の専門家等とつなぐ仕組みを構築することが必要である等の意見があった。

協議事項44 2025年度採用教員選考について

2025年度採用の教員選考の実施について協議した。

全国的な教員不足の中、来年度においても今年度に引続き積極的に採用していく必要がある等の意見があった。

協議事項54 学年（チーム）担任制について

学年（チーム）担任制について、今年度実施のモデル校に対して実施したアンケート結果等を踏まえて、来年度のモデル実施について協議した。

様々な規模の学校での効果と課題の検証や働き方改革や配慮のいる児童生徒への対応やいじめへの対応等の観点からの取組みの検証の必要がある等の意見があった。

協議事項56 学校施設の有効活用について

より市民が活用しやすい学校施設開放事業について協議した。

市民のニーズを把握し、現在開放できていない施設の開放や地域の負担軽減策の検討等、有識者会議において意見をいただいた上で検討していく必要がある等の意見があった。

協議事項57 表彰制度について

児童生徒の努力の成果をたたえるとともに、教職員の士気高揚や組織の活性化を図ることで、神戸の教育の充実につなげることを目的に再構築した表彰制度について、協議した。

表彰の基準の平準化や対象候補の情報収集等、適切に運営していくための制度設計についての意見があった。